

管理協力通信

Vol
9



小林達也県議会議員に大谷開拓橋の拡幅整備要望書を手渡す田中前会長

会長交代ご挨拶

新型コロナウイルスが流行し、1年以上が経過致しました。皆様におかれましては無事にお過ごしでしょうか。1920年代のスペイン風邪に次ぐ100年ぶりの災厄といわれるほどの猛威に、日常生活が一変致しました。これまで我慢を強いられてきましたが、ワクチンの登場によってようやく明るい兆しが見えてまいりましたが、決して油断はせずにくれぐれもご自愛くださいます様、お気を付けください。

この度、総会に代わる書面議決に多くのご投票をいただきましてありがとうございました。今回の決議である役員を選任において、新たに土田氏が役員に加わり、ご尽力いただくこととなりました。土田氏は都心で経営コンサルタントとして活躍中で非常に忙しい立場でありながら、当自治会のために会長を引き受けていただきました。非常に幅広く様々な分野において交流がおりになることから、バケーションランドにとっても非常に有益であると思っております。

私自身、自治会発足以来、会員各位の多大なるご協力により会長という重責を担わせていただきましたこと、心より感謝致します。今後は、新しい若い会長をサポートするため、副会長として務めさせていただきますので、何卒よろしくお願い致します。

また、当自治会のみならず地元住民の念願である大谷開拓橋の拡幅要望書においても、多数のご署名をいただきましてありがとうございました。この要望書は、小林県議に託し、一日でも早く危険個所の解消に向かっていきますように要望を続けてまいりますので、よろしくお願い致します。

令和3年7月吉日

バケーションランド管理協力自治会 前会長 田中 一夫



バケーションランド管理協力自治会会員の皆様、初めまして。経営コンサルタントの土田と申します。私は、3年前から東京からの利便性に加えてバケーションランドの環境に魅せられ、多くの仲間と共に利用しております。

新型コロナウイルスの蔓延によりテレワークが一般的になってきている昨今、ワーケーションという言葉と共にリゾート地における業務環境が整ってきております。今後30年以内に起こるとされる巨大地震の予測もあり、避難所として那須の別荘地は今後ますます需要が多くなると思われます。事実、顧問先で非常時に対応するための避難先や臨時事業拠点はどこがいいかといった相談も受けておりますし、東京から東京近郊へ拠点を移される企業も多くなっております。

私自身、那須からの活動を徐々に増やしたいと考えておりますし、この素晴らしい環境をもっと多くの方に知っていただきたい。そのためには、さらなる別荘地環境の向上が必要不可欠であり、喜んで来ていただける分譲地を管理会社と共に形成し、資産価値の向上、安心して利用できる環境づくりを行っていただければ幸いです。今後とも、何卒よろしくお願い致します。

令和3年7月吉日

バケーションランド管理協力自治会 新会長 土田 小太郎



1、定期総会結果報告

議事事項

①活動報告について

当自治会では、管理会社と協力し、バケーションランドの環境向上、自治体等との関係強化等を行っております。第6期に行ってきた活動について、ご承認いただきました。

賛成 362 名 反対 2 名 棄権 3 名

②活動計画について

当自治会が第7期に計画しているバケーションランドの環境向上活動について、ご承認いただきました。

賛成 362 名 反対 2 名 棄権 3 名

③役員を選任について

原案通り役員候補者5名について、ご承認いただきました。

賛成 362 名 反対 1 名 棄権 4 名

④工事着手届の届出厳守と無届工事業者の出入制限について

別荘地内に入り出す工事業者に関する苦情が寄せられる中、無届業者の出入制限について、議事として取り上げたところ「平穏な環境を保持してほしい」「私達もしっかり届出を行っていく」など多くの意見が寄せられ、管理会社への工事着手届の届出厳守並びに無届工事業者の別荘地内への出入制限についてご承認いただきました。

賛成 357 名 反対 8 名 棄権 2 名

2、新執行部体制

役員選任の決議を受けて6月24日に行われました役員会におきまして、新役員5名の互選により次の執行部体制が決定しました。

会 長	土田小太郎	新 任
副 会 長	田中 一夫	役職変更
総 務	上野 和弘	役職変更
会 計	鈴木 浩司	留 任
会計監査	吉田 清	役職変更

3、今回の決議について

今回も書面決議に多くの方からのご協力をいただきまして誠にありがとうございました。

今回の書面決議において、素性のわからない業者が、当分譲地に入り出すことによるトラブルが続いていたことから、議案を出させていただきました。

管理会社へ連絡したところ、届け出がなされていない事がわかったため、出入り業者の管理をするべく、自治会から管理会社へ要望し、事故を未然に防ぐ対応をお願いしたいと思っています。

管理会社や、当会に寄せられた苦情は

- ・無届業者が対象物件を取り違え一部解体してしまった。
- ・道路・側溝を破損させたのを指摘したが最後まで補修はしなかった。結局は管理会社にて補修を行っていた。
- ・見積りをもらって工事を依頼したが、工事を行うにつれて増額されトラブルになった。
- ・自分の別荘を利用しようとしてきたら無断で駐車されていた。注意したら謝りもせず移動した。買い物に出かけ、戻ってきたらまた同じ車両が止まっていた。
- ・狭い道路に工事車両を止められ、通行できなかった。

以上のように、多くの方が迷惑を被っている状況から、着手届の徹底と、安全に配慮した工事を行っていただく為、お願い致します。

当自治会と管理会社が協力して行った美化活動について

メイン道路沿いの美化活動を管理会社と協力して実施しました。



<自治会役員による植樹風景：令和3年3月31日>



<ロータリー内で咲き誇ったつつじ：令和3年5月>

*令和3年3月に神代曙桜、陽光桜、おかめ桜、紅梅、白梅、モミジ等合計60本の植栽を実施しました。

美化活動の一環として、篠竹が繁茂している箇所の刈り払いが実施されました。



<刈り払い前：令和3年3月12日>



<刈り払い後：令和3年5月1日撮影>



*刈り払いにより分譲地外に搬出された篠竹は2tトラック18台分にもなったそうです。

小林達也県議会議員と当自治会役員が意見交換を行いました!

令和3年6月24日10時から、小林県議と意見交換を行いました。

今回は、皆様をお願い致しました「大谷開拓橋の拡張についての要望書」をお渡しするとともに、県政全体の動きなどをお伺いいたしました。

大谷開拓橋の要望は、当会のみならず、大沢地域、池田地域の皆様からも要望されているようで、1000人以上の要望が集まっているようです。

その他にも、地域住民の為になるような活動を行っているとのことですので、当自治会としても、良好な環境を整えるべく、懇意にしていきたいと思っております。



<小林県議と意見交換する田中前会長>



要望書に署名いただいた486名の声をしっかりとお伝えすることが出来ました!



交通のボトルネックになっている大谷開拓橋
すれ違い待ちが常態化しています。



大型車両が幅員いっぱいに通行し危険!
橋の親柱には事故の痕跡が多数残っています。



昭和29年に造られた橋

バケーションランド管理協力自治会 会員募集

当会では、会員の募集を行っております。

- ①管理会社へ管理費・共益施設維持管理協力金並びに給水施設維持管理費の納入を行っている方。
 - ②上記費用の納入について遅滞の無い方。
 - ③当会の活動方針及び内容に協調性をもって賛同できる方。
- ①～③ をお約束いただける方であればご入会を歓迎いたします。なお、会費はございません。
また、諸事情により、ご入会をご遠慮させていただく場合がございます。その際はご容赦ください。

バケーションランド管理協力自治会

栃木県那須郡那須町大字高久丙 2846-84 (那須別荘サービス株式会社内)

バケーションランド管理協力自治会事務局 担当: 吉田 月井

TEL: 0287-77-2777 FAX: 0287-77-2043

<http://vacation-jichi.jp/>